

高 島 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開催日時	令和6年2月29日（木）午後1時30分～午後4時00分	
開催場所	高島警察署3階会議室	
出席者	委員	下田悦生会長、谷口きよみ副会長、清水浩子委員、池田敦子委員 岸本景子委員、堀井陽一委員、北川三吾委員
	警察	民徳署長、大川副署長、安藤調査官（警務課長）、大橋生活安全課長、中尾地域課長、小林刑事課長、藤原交通課長、村田会計課長
議事概要	<p>1 警察挨拶</p> <p>署長から、「高島市民の期待と信頼にこたえられるよう署員一丸となって頑張っていきますので、今後とも協議会の皆様の御理解、御協力、御指導をいただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 会長挨拶</p> <p>会長から、「今年度、様々な質疑や提言等をさせていただいたが、今後の高島署の警察活動に役立つヒントになるようなことがあれば本望と考えている。一年間の総括という意味でも、本日も有意義な会議にしていきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 報告</p> <p>提言に対する反映結果について</p> <p>(1) 感応式信号機の車両感知位置の周知方法について</p> <p>前回の協議会において、「感応式信号機について、車両の感知位置を示す表示の場所に車両が止まらず、感知しないことで長時間の信号待ちになり、定時バスの運行にも支障が出ている所がある。周知の方法はないのか。」旨の提言がなされたことに対し、警察から、「先日、関係機関と調整の上で、周知のための看板を設置した。」旨の報告がなされた。</p> <p>(2) 商業施設周辺の大型車両駐車対策について</p> <p>前回の協議会において、「安曇川の商業施設への入口付近のポストコーン設置場所に大型車両が駐車され、商業施設への入場の際や、その他通行にも支障が出ており危険なため、対応をお願いしたい。」旨の提言がなされたことに対し、警察から関係機関との調整状況等が報告された。</p> <p>4 議事</p>	

#### 各課の業務報告について

警察から業務報告がなされた。その際、委員から、「五番領交差点のラウンドアバウト化についてミニ広報紙が配布されたが、内容が細かく理解しにくいので、もっと要点を絞って簡潔かつ分かりやすい内容にしたほうがよい。」、委員から、「高校生の自転車運転マナーが低いと感じる。高校での交通安全教室をもっと進めるべきではないか。」旨の提言がなされ、警察から、「委員の御提言を踏まえ、再度分かりやすい資料を準備する。」、「効果的な安全教室の積極的開催を進める。」旨の説明がなされた。

また、委員から、「国道 161 号は、多重事故が多く死亡事故も起きている。対策を取っていると思うが、更なる対策として何を考えているのか。」旨の質問がなされ、警察から、「関係機関と連携し、道路標示の鮮明化とセンターラインのポストコーン設置に向けた対策を検討している。」との説明がなされた。

#### 5 次回開催

次回(令和 6 年度第 1 回)協議会は、新体制後、日程調整等を行うこととした。